

みぞくちミニ新聞

発行元
みぞくち

購読無料
毎月発行

猛暑・酷暑・極暑

異常な暑さの毎日

今年も夏真っ盛り。7月
からすでに暑さは例年以
上。8月になっても衰えず、
盆を過ぎても暑さ全開。「あ
〜、今日もあついな〜!」。
誰もこう思った。日の当
たる場所の温度計は50度
もなった。直射日光の熱量
は半端でない。

みぞくちの活動も熱中症
にならないよう、日課を日
々変更。特に就労グループ
の公園掃除、午後は厳禁と
した。生活グループのウオ
ーキングも、極力日陰の多
い場所へ変更。それでも酷
い暑さの際は、ドライブレ
と切り替えた。

エアコンの調子の悪い車が
1台あった。でもそれは修
理し良く冷えるようになって
た。また壊れたの!と思っ
たが、冷風口からは冷たい
風が出ている。いろいろ考
えた結果、あまりの外気の
熱さがエアコンの能力を超
えたのだろうと判断した。
盆を過ぎて朝夕は若干の
過ぎし易さとなったが、日
中の気温は油断禁物。適度
な水分摂取や熱中症予防の
塩飴などは欠かせなかつ
た。おかげで熱中症症状の
方は一人もおられず、皆健
康に夏の暑さを克服する事
が出来た。これからは寒暖
の差が激しくなる季節。暑
さだけでなく冷え過ぎにも
しっかりと注意していきた
い。

ちよつと⑩た避暑

少しの間熱さ忘れる

8月25日、その日は土曜
日。生活グループの皆さん
はちよつとした避暑地気分
を味わった。

いつもならウォーキング
で砂川公園に出掛けるのだ
が、今日は違う。涼しそう
な木陰の下へシートを広
げ、皆さんのんびりとくつ
ろいで座る。そこへ出前の
かき氷到着。近くのお店に
頼んで持ってきてもらった
のだ。それぞれに好みのか
き氷をほおぼる。木陰の下、
自然の中で食べるかき氷
は、身も心も暑さから解放
してくれる。同行した所長
も、解放感と清涼感で田舎
での子供の頃を思い出して
しまった。日常を少し離れ
た感じで何か心地よい気分
を味わう事が出来た。生活
グループの皆さんもそう思
ったに違いない。

今が踏ん張り時 就労Bの新しい作業

7月の豪雨災害で、就労
グループがお世話になって
いる会社が被災した。早期
の復興を祈念している。
そして、屋内作業は軍手
とバリ取りのみ。利用者の
皆さんも事情は分かっている。
今ある作業に全力を尽
くす。ただ、このままでは
皆さんのやる気と作業収益
が右肩下がりになってしま
う。そこで職業指導員の林
君が立ち上がった。新たな
作業の発掘。数日のリサー
チ期間を経て、交渉に出掛
けた。そこは、百円グッズ
を作る会社。いろんな作業

があった。まずは就労の皆
さんになじむ作業かどうか
の見極め。数種類の作業を
数日かけて試してみる。工
夫次第ではできそうなもの
もある。ただ、作業種が時
々変わる為、その場その場
で対応を変えねばならな
い。今のところ、いずれの
作業も職員の確認や修正が
必要。時には就労の皆さん
が帰った後、職員総出でや
り直しをする場面もあっ
た。この作業がものに出来
るかどうか、業者さんから
信頼してもらえるかどう
か、今が踏ん張り時だ。

来年こそ良い物作る!

今年もスイカとメロンを
無事収穫できた。今年は何
も長く小さめの種類のスイカ
だった。味はそこそこ。そ
して、一番気になっていた
メロンは、収穫時期が今一
つ分らない。色々勉強し、
たぶんこれくらいという所
長の判定で収穫に踏み切っ
た。大きさと重みは十分、
あとは味のみ。食する日当
に味を聞いて回った。聞く
人聞く人「美味しかった。」
と言ってくれた。嬉しい反
面、果たしてどうなのか?
冷蔵庫の中に取置いてあっ
たメロンを発見。食すと少
々味が薄い。来年はもつと
おいしいメロンに挑戦だ!